

Mizuho Daily Market Report

2023/1/6

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	132.53	133.41	+0.78	+0.38
EUR	1.0603	1.0522	▲0.0082	▲0.0139
AUD	0.6807	0.6752	▲0.0087	▲0.0026
SGD	1.3415	1.3455	+0.0050	+0.0020
CNY	6.8763	6.8804	▲0.0169	▲0.0839
MYR	4.3971	4.3878	▲0.0107	▲0.0309
THB	33.94	33.95	▲0.09	▲0.70
IDR	15614	15608	+20	▲50
PHP	55.78	55.78	▲0.13	+0.05
INR	82.75	82.55	▲0.25	▲0.26

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.718%	+3.5 bp	▲9.6 bp
日本(10年)	0.434%	▲3.1 bp	▲2.7 bp
ユーロ圏(10年)	2.316%	+4.4 bp	▲12.2 bp
オーストラリア(5年)	3.600%	▲3.0 bp	▲7.4 bp
シンガポール(5年)	2.773%	▲2.1 bp	▲7.9 bp
中国(5年)	2.609%	+1.4 bp	▲1.9 bp
マレーシア(5年)	3.780%	+2.0 bp	▲7.9 bp
タイ(5年)	1.984%	+0.1 bp	▲1.2 bp
インドネシア(5年)	6.622%	▲3.3 bp	+42.0 bp
フィリピン(5年)	6.474%	+7.7 bp	+8.4 bp
インド(5年)	7.232%	+0.2 bp	+0.7 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	32,930.08	▲1.0%	▲0.9%
N225(日本)	25,820.80	+0.4%	▲1.0%
STOXX50(ユーロ圏)	3,959.48	▲0.4%	+2.8%
ASX(オーストラリア)	4,178.67	+0.6%	+1.7%
FTSTI(シンガポール)	3,292.66	+1.5%	+1.3%
SSEC(中国)	3,155.22	+1.0%	+2.7%
KLSE(マレーシア)	1,480.93	+0.8%	▲0.7%
SETI(タイ)	1,663.86	▲0.6%	+0.2%
JKSE(インドネシア)	6,653.841	▲2.3%	▲3.0%
PSE(フィリピン)	6,761.33	+0.6%	+3.0%
SENSEX(インド)	60,353.27	▲0.5%	▲1.3%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	263.69	▲0.2%	▲4.5%
金	1,832.89	▲1.2%	+1.0%
原油(WTI)	73.67	+1.1%	▲6.0%
銅	8,361.50	+1.5%	▲0.6%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	131.50	—	134.50
EUR/USD	1.0300	—	1.0700
AUD/USD	0.6650	—	0.6800
USD/SGD	1.3400	—	1.3550
USD/CNY	6.8800	—	6.9300
USD/MYR	4.3850	—	4.4130
USD/THB	33.70	—	34.25
USD/IDR	15400	—	15690
USD/PHP	55.60	—	56.20
USD/INR	82.50	—	82.95

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (2)	<	Bear (4)
USD/SGD	Bull (2)	<	Bear (4)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は前日の堅調な米経済指標の内容を受けたドル高が一服し、132円台前半でスタート。東京仲値後には131円台半ばまで下落するも、手掛かり難のなかで132円をはさんでの推移。その後はじりじりとドル買いの勢いが強まって132円台半ばで海外に渡った。アジア通貨は総じて堅調。中国の規制緩和による観光需要の回復期待でタイバーツは堅調推移が継続。一時4月以来の33.7台までバーツ高が進んだ。

海外時間のドル円は、米12月ADP雇用統計が予想を大きく上回り、続いて発表された新規失業保険申請件数も予想を下回ったことで、FRBがよりタカ派になるとの思惑から米金利が上昇する中、ドル買いが優勢。サービス業PMIが予想を上回ったこともあり、一時134円台まで戻したが、その後は翌日の米雇用統計を控え金利が上昇幅を縮小する中、ドル円も利食い売りに押され132円台まで反落。終盤に掛けてはドルが買い戻され、133円台半ばでクローズ。

【金利】

米債利回りは上昇。ADP雇用統計や新規失業保険申請件数の予想比強い結果を受けてFRBのタカ派化が意識されたことがサポート。一方、翌日の雇用統計を控え、引けにかけては小幅に金利低下クローズ。

【予想】

本日のドル円も底堅い値動きを予想。労働関連指標の堅調な結果が年初からのドル円サポートになっている状況下、本日発表の米雇用統計が強い結果となれば、ドル円の上昇につながりやすいだろう。また本日は複数のFRB高官発言が予定されており、こちらも注目。

【本日の予定】

(日本) 11月 実質賃金総額 / 毎月勤労統計-現金給与総額
(日本) 12月 複合PMI(確) / サービス業PMI(確)
(日本) 轮番 1-3y、3-5y、10-25y
(アジア) 12月 シンガポール 外貨準備高
(アジア) 12月 フィリピン 外貨準備高
(アジア) 12月 ベトナム 国内自動車販売台数
(アジア) インド 年間GDP予想
(欧州) 11月 ユーロ圏 小売売上高
(欧州) 11月 仏 消費者支出
(欧州) 11月 独 製造業受注
(欧州) 11月 英 PPI
(欧州) 12月 ユーロ圏 CPI(速)
(欧州) 12月 ユーロ圏 景況感 / 消費者信頼感(確)
(欧州) 12月 ユーロ圏 鉱工業信頼感指数 / サービス業信頼感指数
(欧州) 12月 愛 新車登録台数
(欧州) 12月 英 建設業PMI
(欧州) 休場 キリジャ、ホーランド
(米国) 11月 製造業受注 / 耐久財受注(確)
(米国) 12月 ISM非製造業景況指数
(米国) 12月 失業率 予想:3.7% 前回:3.7%
(米国) 12月 平均時給 予想:0.4% 前回:0.6%
(米国) 12月 非農業部門雇用者数変化
(米国) ハーキン・リッチモンド 連銀総裁講演
(米国) 予想:210k 前回:263k

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。